

「苗場ふれあいの郷フェスティバル」 参加報告

2016年8月7日（日）



苗場ふれあいの郷(以下ふれ郷)は、国民の皆様にも国有林を別荘地としてお使いいただく代わりに、地域の森林作りにご助力いただく「ふれあいの郷」事業地の一つで、今年で30周年を迎えます。

入居者の方々や地域の方々が交流する苗場ふれあいの郷フェスティバル(平成2年～)が毎夏開催されており、中越森林管理署は今回、木工(森のマスクット作り)としおり作りで参加させていただきました。

森のマスクット作り



枝や木の実など材料を選んで...



切ったり貼ったり！



すてきな作品がこんなに！品評会も行われました。

しおり作り

今年からの新企画です！



① 台紙とリボンは好きな種類をお選びいただけます。



② 台紙に好きな絵や文字を入れたら...



③ ふれ郷の植物を使った押し花や押し葉で、②をデコレーションします。



④ レイアウトは悩みどころですね。



⑤ パウチして完成です！大切な方へ思い出も一緒にプレゼント、というのはいかがでしょう？

ふれ郷フェスティバルでゲットできるしおりは、GSS(グリーン・サポート・スタッフ)が中越森林管理署管内の山々で配布しているものとは少し異なる、ふれ郷特別仕様！

皆様のアイデアしだいで世界に一枚だけのオリジナルしおりをお持ち帰りいただけます。

その他催し物

そうめん流し



うまくすくえました！

イワナつかみ



生きのいいイワナに
大満足です。

写真・絵画等展示会



入居者の方々の作品です。



大きなクモ！？会場を活用
した立体作品です。

緑化相談コーナー



樹木医さんがお悩み解決。

屋台



いい香りがそこら中に...

ふるさとコーナー



ポン菓子の釜と闘う職員。



マイ箸作り。ヒノキの木片をかんなどで削り、形を整えます。

他にも竹細工、わらじ、鳥の巣箱といった様々な物作り体験がありました。

ジャンケン大会



豪華賞品は誰の手に！？

大声競争



日頃のストレスを解消する職員。

職員が着ている緑のはっぴは、今年から国民の祝日となった8月11日、「山の日」をPRしています。

山の日、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日。この日に限らず皆様が山や森に触れる機会が増えることを職員は願っています。



たくさんの方のご参加、ありがとうございました！

← 絶滅危惧種イヌワシのプレートです。ふれ郷でも飛んでいる姿を見られるかも・・・？